

ごみ減量・もったいないねット山形

ニュース

平成30年
11月発行



5R情報
発信部会

「ごみ減量・もったいないねット山形」

入会案内NEWチラシ

完成!



(表面)



(裏面)

「ごみ減量・もったいないねット山形」の入会案内チラシが、5R情報発信部会の作成により、5年ぶりにリニューアルして、このたび完成しました。従前の短冊形のチラシから、A4判両面カラーのチラシに変わりました。この新しいチラシで本会をさらにPRして、ごみ減量とリサイクル推進のため、「もったいない」の輪を広げていきましょう!

平成30年度総会を開催しました!

平成30年度総会が「ごみゼロの日(5月30日)」に行われました。多くの会員の皆様にご参加いただき、事業や予算の全議案が協議の上、承認されました。

もったいないアワード

2018

総会において、部会での活躍が著しい方を表彰する「もったいないアワード2018」の表彰が行われました。このたびは、中村明千さんと、「みちのく屋台こんにやく道場」の皆さんが受賞されました。



聞いた!

総会第2部では、「エネルギー回収施設(立谷川)について~新しい清掃工場ってどんな施設?~」と題して、情報交換が行われました。



第9回

ごみ減量 (5月29日(火)~6月1日(金)) ロビー展

山形市役所1階エントランスホールにて、本会の活動内容やごみの減量方法について、買い物エコフレンド部会員が来場者にお知らせしました。

本会会員企業・団体(花王グループカスタマーマーケティング㈱、㈱エフピコ、㈱丹野、NPO環境と食農研究会)によるエコな取組みを紹介するブースは大好評でした。

また、ごみ減量アドバイザーの越後恵美さんらによる身近な花や廃材等を利用した「エコいけばな」作品が展示され、今年も会場を華やかに彩りました。



本会の取組みに触れていただく良い機会となり、ブース設置や啓発品の提供にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

ごみ減量パネル展

(5月9日(水)~6月4日(月))

山形市中央駐車場のウィンドウディスプレイにて、本会の活動を紹介する展示を行いました。

また、山形市立第一中学校総合文化部、山形市立第八中学校総合活動部、山形市立第九中学校総合文化部の生徒によるエコいけばな作品もあわせて展示し、多くの市民の方にご覧いただきました。



7/31(火)

本会の活動を発表しました!

容器包装交流セミナー in山形

(会場: 山形テルサ)
(主催: 3R推進団体連絡会
3R推進活動フォーラム)

全国各地で毎年開催されているセミナーが、今年は山形市で開催され、本会から役員等12名が参加しました。「容器包装の3R」をテーマに、市民・自治体・事業者との意見交換が行われ、本会の活動について金澤会長が発表を行いました。

環境省や山形県、山形市の発表や容器包装リサイクル関係団体とのグループ討論もあり、今後の活動に大いに参考となるセミナーでした。

ごみ減量 学習部会

回収・収集された物の 「その先」を目撃

10月5日(金)、秋晴れの中で毎年好評のリサイクル関連施設
研修会が開催され、今回は2ヶ所を見学しました。

見た!



エネルギー回収施設 (立谷川)

(山形市大字漆山)

可燃ごみの処理を行う過程で
発電を行ったり、副生成物を資
源として選別回収している施設

焼却による熱の利用及び焼却
灰の資源化過程を映像で視聴
後、施設内を見学しました。

(株)エフピコ 山形選別センター

(寒河江市中央工業団地)

食品用容器等の製造・販売か
らリサイクルまでを自社で行
い、「循環型リサイクル」を
構築している企業

食品用容器等の選別処理過程
を映像で視聴後、実際に選別処
理を行っている現場を見学しま
した。



生ごみ減量講座

くらしのダイエット

生ごみ活用法・家庭菜園実践編

講師：畠山優子アドバイザー

6月22日(金)、生ごみを活用し
た土づくりや家庭菜園の実践方法につ
いて学びました。

家庭で手軽にできる生ごみ肥料の作
り方と土づくりについて学んだ「く
らしのダイエット～生ごみ活用法・土
づくり編」(平成29年度)の応用編と
いう位置付けの本講座では、前回の
おさらいとして「段ボール箱コンポ
スト」や「みみずコンポスト」を紹
介後、多く寄せられるコンポスト(堆
肥)の失敗例について、原因や対策を
交えながら解説いただきました。

また、畑の酸性度合いを見分ける雑
草についても説明いただきました。



広報部会

第3弾!

食品ロス削減啓発用 グッズ作成中

まだ食べられる状態であるにもかかわらず廃棄されてしまう「食品ロ
ス」は、国内で年間約646万トン(農林水産省平成27年度推計より)発
生していると推計されています。

広報部会では、食品ロス削減を呼びかけ、「30・10運動」を周知する
ため、食品ロス削減啓発用グッズをこれまで作成してきました。

宴会時等における食べ残しを減らすため、平成28年度に第1弾として
「30・10運動啓発用コースター」を作成しました。また、冷蔵庫内を定期的
にチェック(整理整頓)する行動の習慣化を呼びかけるため、平成29年度
に第2弾として「冷蔵庫貼付用マグネットシート」を作成しました。

今年度、「30・10運動～宴会編～」と「30・10運動～家庭編～」を
市民に広く周知するため、第3弾として「食品ロス削減啓発用クリアフ
ァイル」を作成することにしました。

今後も食品ロス削減に向けた取り組みである「30・10運動」にご協力
をお願いします。

デザインは、
次号(第24号)をお楽しみに♪



減量すすむくん イベントへ出張!

等身大の減量すすむくんが登場して早く
4年が経過しました。

本会のイメージキャラクターとして、ご
みの減量及び資源の再利用を推進する
ため、今年度も各種イベントで大活躍
中です。

6月10日(日)には蔵王コミュニティセ
ンターにて実施された「地区防災訓練」、
6月30日(土)、7月1日(日)には山形
ビッグウイングにて開催された「子育て
応援団 すこやか2018」へ出張し、各
会場を訪れた子ども達の人気の的とな
っていました。



着ぐるみ貸出申請
は随時受付中♪



食品用の発泡トレーと透明容器は 店頭回収でリサイクルへ!

食品用容器の店頭回収利用を呼びかけました!

日時	店舗名
6月12日(火)	マックスバリュ 山形駅西店
6月15日(金)	コープしろにし
6月15日(金)	元気市場たかはし 元木店
6月17日(日)	びっくり市 山形北店
6月17日(日)	ショッピングセンター吉田
6月18日(月)	ヨークベニマル 落合店
6月20日(水)	おーばん 山形嶋店
6月26日(火)	イオン 山形南店
7月4日(水)	ヤマザワ 富の中店



6月の環境月間に合わせ、山形市、山形市消費者連合会様、事業者様と協力して「食品トレーリサイクルキャンペーン」を実施しました。

市内9ヶ所のスーパー店頭にて、食品用容器のリサイクルを呼びかけるチラシを配布しながら、お客様1人1人へ丁寧に説明しました。お店の方の話によると、まだまだ多くの不適品(納豆やカップめんの容器、シールが貼られたままの容器、ビン・カン等)が混入していて苦労しているとのことで、今後はマナーアップにも力を入れていこうと気持ちを新たにしました。

なお、家庭における食品ロス削減を呼びかけるため、昨年度作成した「食品ロス削減啓発用ポケットティッシュ」の配布をあわせて行いました。



店頭回収で回収できる食品用容器について学びました!

6月7日(木)、部会員を対象とした「食品用容器リサイクルの最新状況について」の研修会を実施しました。当部会員でもある㈱エフピコさんのご協力により、「発泡トレーや透明容器を回収した後の処理」や「回収できない食品用容器の理由」、「これまでとの変更点」等について、再生原料のサンプルや食品用容器の実物を使いながら詳しく学ぶことができました。

新しく知ったこと、専門の方から話を聞いて改めて納得したことも多く、これからの活動に向けてさらに知識を深めることができました。



◆これまでとの変更点

- ・金色や銀色の発泡トレーが回収できます。
- ・透明容器に直接印刷されている場合、印刷部分を切り取らなくても回収できます。
- ・卵パックは回収できません。

※その他の「店頭回収を利用できるもの・できないもの」、「シール部分の切り取り」については変更ありませんので、ご協力をお願いします。



6
/
4(月)

ごみ減量・資源化に向けた取組み に関する情報交換会に出席しました!

食品系スーパー、百貨店、市民団体、山形市が参加し、食品用容器や古紙のリサイクル、食品ロス削減に向けた取組みについて情報交換を行いました。

本会からは、金澤会長と買い物エコフレンド部会の中村部会長が出席しました。

今回の情報交換会を通して、スーパーや百貨店での食品用容器や古紙回収現場の最新状況を把握することができ、今後のリサイクルキャンペーンや啓発活動を行う上で大変参考になりました。



ごみ減量 アドバイザー部会

ごみ減量アドバイザーに学ぶ

地域の集まりやPTAの親子行事等での「ごみ減量の学習会」に、ごみ減量やリサイクルのエキスパート（ごみ減量アドバイザー）を派遣しています。9月末日現在、7回242名の方にご参加いただき、楽しく学んでいただきました。

エコいけばな



2回
22名

瓶や新聞紙等の身近なものや草花に一工夫して、本格的ないけばなを体験しました。

エコクッキング～食材使いまわりレシピ～



1回
8名

食材を無駄なく使いまわり、具沢山のバラエティに富んだ料理を作りました。

マイはし作り



2回
173名

ヒノキの間伐材の箸に色を塗ったり、シールを貼ったりして、自分だけの「マイはし」を作りました。

風呂敷活用講座



1回
24名

風呂敷を結ぶだけでできるお洒落なバッグの作り方や、好きな布で風呂敷を作る方法等を紹介しました。

Tシャツヤーンでかぎ針編み講座



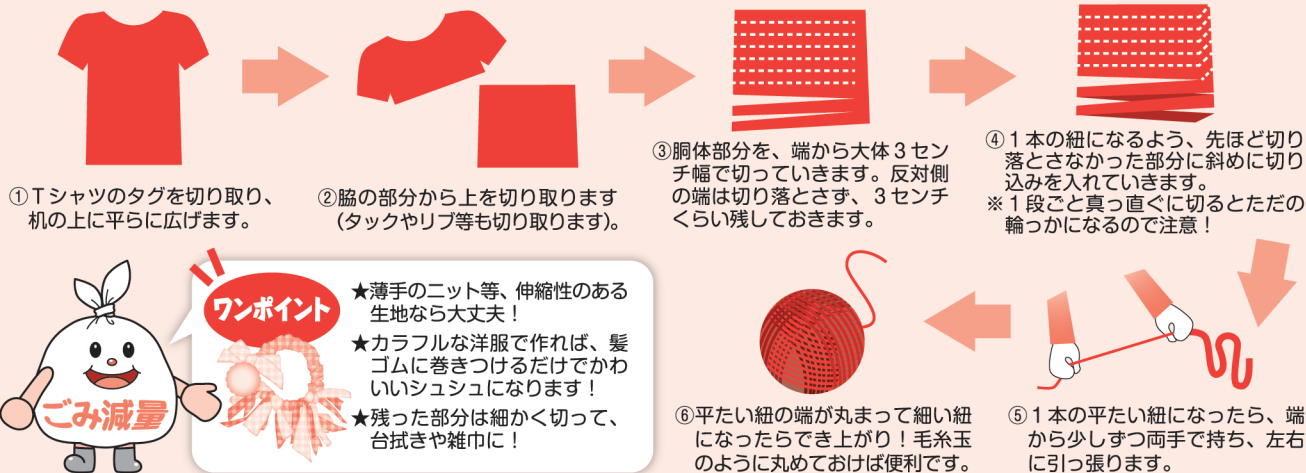
1回
15名

もう着なくなったTシャツからヤーン（編み糸）を作り、簡単なかぎ針編みをしました。

派遣メニューピックアップ

内容を紹介
しちゃいます♪

皆さん、最近流行の「Tシャツヤーン」ってご存知ですか？
「ヤーン」とは「糸」の意味で、「Tシャツヤーン」は名前のおとりに「Tシャツから作った糸」のことです。毛糸のように編んだり結んだりして、バッグやかわいい雑貨等を作ることができるリメイク素材です。
手芸店等で市販もされていますが、ご自宅にある着古したTシャツ等からも簡単に作ることができます。そこで、今回のアドバイザー派遣で講師を務めた長岡慶子アドバイザーに作り方を聞いてみました。



すすむくん・かなえちゃんの
『もったいない!』
第18回

このコーナーでは、
“ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた”を1枚ずつポイントを踏まえて紹介します。



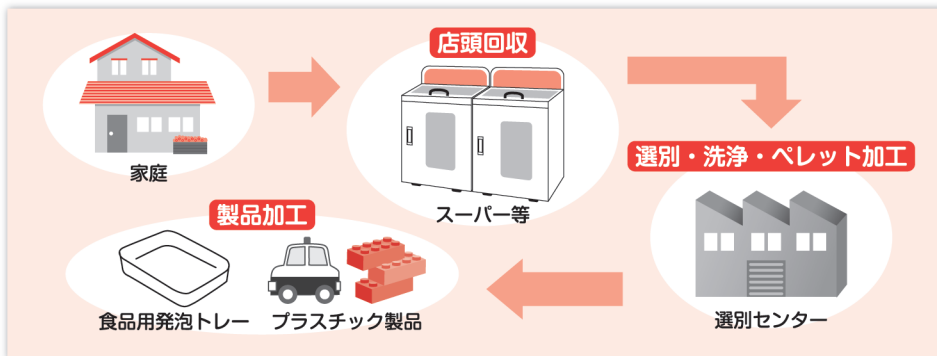
読句 まぜないで
ちゃんとわければ
しげんだよ

解説 皆さん、ごみの分別はしっかりできていますか？
ごみ袋の中には、リサイクル可能な資源がまだ多く含まれています。
お菓子の空き箱だって、お惣菜が入っていた食品用発泡トレイだって、どれもリサイクル可能な資源です。
混ぜれば「ごみ」、分ければ「資源」ですね！

分別基本のキ シリーズ 10
ぶんべつ きほんのき

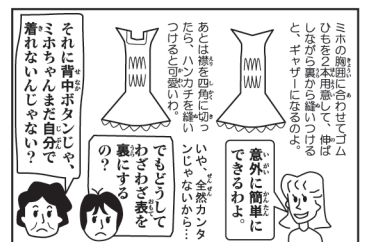
キ 食品用発泡トレイのリサイクルのゆくえ **ビフォー→アフター**

資源物としてリサイクルされる食品用発泡トレイ。しかし、どのような流れでどのような製品に生まれ変わるのか知らない方も多いのではないのでしょうか？



出す際のポイント ・必ず水洗いして乾かしてから出しましょう
・シールが貼ってある部分をはさみで切り取ってから出しましょう

トッコちゃん 作: TAKA2



会員情報

会員数 (平成30年10月12日現在)
個人: 498名 団体: 40団体 事業者: 180事業者 **計 718**

これからの事業予定

- 「もったいないアカデミー」
1月29日(火)、2月5日(火)山形市役所11階大会議室にて
- 「第10回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会」
2月9日(土)山形市総合スポーツセンター(落合町)にて

※かるた大会には、
減量すすむくんも
参加!!

問い合わせ・申込み先

「ごみ減量・もったいないねッ山形」事務局
山形市ごみ減量推進課内(市役所10階)
〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
Tel 641-1212(内線699) Fax 624-9928
Eメール gomigen@city.yamagata-yamagata.lg.jp

ホームページは、
「もったいないねッ」で検索



フェイスブックは、
「ごみ減量・もったいないねッ山形 Facebook(フェイスブック)」で検索



会員募集中!
会費無料

